

対アフガニスタン・イスラム共和国 事業展開計画

2020年 4月 現在

基本方針 (大目標)	アフガニスタンの自立に向けた支援													
重点分野 1 (中目標)	アフガニスタン政府の治安能力の向上のための支援													
開発課題 1-1 (小目標) 治安能力向上	<p>【現状と課題】 アフガニスタンの治安は依然不透明であり、同国が平和の定着を図り、着実に復興・開発を進めていくためには、治安の改善が必要不可欠である。アフガニスタン国家警察を含むアフガニスタン治安部隊の構築・能力強化を遅滞なく進めていくことは、アフガニスタン政府及び国際社会の最重要課題。また、法の支配の強化、麻薬対策、地雷除去等も治安安定に向けた課題となっている。</p>				<p>【開発課題への対応方針】 アフガニスタン自身による国家再建を成し遂げるためには、アフガニスタン政府自身による治安の確保が重要。2014年の治安権限移譲後もアフガニスタン政府が自立した形で治安分野における責務を十分果たせるよう、アフガニスタン法秩序信託基金（LOTFA）を通じたアフガニスタン国家警察の給与支援のほか、国境管理や司法能力強化といった法・体制面への支援を行う。また、反政府勢力の資金源を遮断し、治安を安定させるためにも、アフガニスタン政府の重点分野の一つである麻薬対策に留意する。上記方針を通じ、持続可能な開発目標（SDGs）の5（ジェンダー）、16（平和）等の達成に貢献する。</p>									
	協力プログラム名	協力プログラム概要	案件名	スキーム	実施期間						支援額 (億円)	備考		
	治安維持能力強化 プログラム		警察支援、司法支援、地雷対策等の分野に関する案件を形成する。	法秩序信託基金（LOTFA）（令和元年度）	マルチ	2019 年度 以前	2020 年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度	69.90	UNDP 女性警官支援を含む	
			性と性差に基づく暴力への取り組みのための警察組織体制強化プロジェクト	技プロ									実施決定(未開始)	
			アフガニスタン国境警察の監視活動能力の強化（PFGB）	マルチ									0.22	OSCE
			アフガニスタンにおける地雷除去支援	マルチ									0.32	UNMAS
			バルフ県における地雷除去計画	草の根無償									0.56	
			カブール県およびバルフ県における包括的地雷対策事業（第3期）	日本NGO									0.82	
アフガニスタンにおける違法薬物対策			マルチ									1.88	UNODC	

重点分野2 (中目標)	開発支援（持続的・自立発展のための支援）											
開発課題2-1 (小目標) 経済・インフラ開発	【現状と課題】 長年にわたる紛争及び国内の混乱により、アフガニスタン国内の基幹インフラは破壊された状況であり、持続可能な開発及びそれを支える経済成長の達成が重要な課題となっている。内陸国であるアフガニスタンにおいて、人と物資の円滑な移動・輸送を可能にし、国家収入の増加、経済活動の促進、及び雇用創出にもつながる運輸インフラ整備、特に経済発展を左右する、道路網及び航空輸送網整備等の開発ニーズは高い。また、アフガニスタンは水供給の逼迫、衛生状態の悪化、郊外の無秩序な開発等の様々な都市問題に直面しており、持続的な都市開発も課題となっている。					【開発課題への対応方針】 アフガニスタンの中長期的な成長と安定を図るべく、カブール首都圏のインフラや都市開発を中心としてカブール国際空港やカブール市内道路、都市開発整備等への協力を行う。上記方針を通じ、持続可能な開発目標（SDGs）の6（水・衛生）、7（エネルギー）、9（インフラ、産業化、イノベーション）、11（持続可能な都市）、16（平和）、17（実施手段）等の達成に貢献する。						
	協カプログラム名	協カプログラム概要	案件名	スキーム	実施期間						支援額 (億円)	備考
	経済インフラ整備 プログラム	カブール首都圏の都市問題（水資源、電力供給等）を中心とした経済・インフラ開発を推進し、持続的な経済発展のための基盤整備及び行政能力向上支援を行う。	土地区画整理・都市再開発におけるカブール市役所機能向上プロジェクト	技プロ	2019 年度 以前	2020 年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度	6.01	
			カブール市道路建設管理強化プロジェクト	技プロ							5.75	
			カブール国際空港保安機能強化計画	無償							44.27	
			デサブ南地区給水施設整備計画	無償							25.61	
			カブール市南東部地区アクセス改善計画（UNOPS連携）	無償							12.50	
アフガニスタン向け第三国研修（イラン・電力）			第三国研修									

開発課題 2-3 (小目標)	【現状と課題】			【開発課題への対応方針】								
	<p>アフガニスタンは人間開発指標（UNDP2019）が189か国中170位であるなど、長年の紛争による治安の悪化や基礎インフラの未整備、行政能力の脆弱性から保健・基礎教育といった基礎的な社会サービスの十分な整備には至っていない。教育については、国際社会の支援により就学率は大幅な改善を見せたものの、初等レベルの出席率は男子73%、女子53%（UNICEF2016）であるなど、継続的な学びには未だ課題が大きい。また、いずれの教育レベルにおいても教育の質の低さ、最も取り残されやすい障害者や内戦で教育機会を失った若年・成人層といったグループへの教育アクセスの確保、といった課題も指摘されている。保健分野では、適切な栄養摂取、安全な出産、予防接種によって防止できる原因による健康被害が未だに多くを占めていることから、ユニバーサル・ヘルス・カバレッジの推進、予防接種の拡充が必要となっている。また、アフガニスタンは結核の発生率や薬剤耐性結核率が高いこと、ポリオ感染の遮断が確認されていない3か国の一つであることから、感染症対策のための予防・治療への支援も重要である。</p>			<p>教育分野については、識字教育及び特別支援教育を、保健分野については結核対策及び予防接種を含めた母子保健分野中心とし、これまでの我が国の協力成果や現地ニーズを踏まえた支援を実施する。上記方針を通じ、持続可能な開発目標（SDGs）の1（貧困）、2（飢餓）、3（保健）、4（教育）、6（水・衛生）、9（インフラ、産業化、イノベーション）、10（不平等）、11（持続可能な都市）、13（気候変動）、16（平和）、17（実施手段）等の達成に貢献する。</p>								
	協力プログラム名	協力プログラム概要	案件名	スキーム	実施期間						支援額 (億円)	備考
				2019 年度 以前	2020 年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度			
人材育成（教育及び保健・医療等の基礎生活分野）	高等教育機会の拡大プログラム	質が高く、市場に結びつき、需要に裏付けられ、認証された技術的・職業訓練的な教育をアフガニスタン人の若者に提供することにより技術のギャップを低減する。教育システムから取り残された人々に対し、市場で通用する技術の習得及び雇用可能性の向上のための取組とともに識字教育を提供する。	未来への架け橋・中核人材育成プロジェクトフェーズ2	技プロ							25.37	
	万人のための教育プログラム	識字教育及び特別支援教育を通じた質の高い教育機会へのアクセス向上を支援し、中等教育への公平なアクセスの向上、及び特に遠隔地で、不安定かつ不利な地域においてのコミュニティのオーナーシップの強化、及び、男女の教育格差の解消を目指す。	教師教育における特別支援教育強化	国別研修							0.53	
			ノンフォーマル加速教育プログラム改善・普及計画（UNESCO連携）	無償							7.75	
子どものための図書館普及に向けた基盤整備事業			日本NGO							1.00		
感染症対策・基礎保健サービス強化プログラム	結核、ポリオ、定期予防接種対策の強化、母子手帳等を通じた母子保健サービスの改善を支援する。アフガニスタンの保険システムが強化された制度の下、保健分野の人的支援のニーズの充足、雇用機会の提供を通じ、あらゆるレベルで責任を果たせるようにする。	抗結核薬及び診断用品整備計画（WHO連携）	無償							7.64		
		抗結核薬及び新診断用品整備並びに薬剤耐性結核短期治療実施モニタリング計画（WHO連携）	無償							9.81		
		小児感染症予防計画（UNICEF連携）	無償							7.55		
		母子手帳普及計画（UNICEF連携）	無償							8.94		
		保健分野における課題別研修	課題別研修他									
		公衆衛生検査ネットワーク強化プロジェクト	技プロ								実施決定(未開始)	
		武力紛争及び自然災害の影響下にある市民の緊急保健ニーズに対する人道保健支援	マルチ							0.40	WHO	
		新型コロナウイルス感染症対策緊急支援	マルチ							8.71百万ドル	UNOPS、UNHCR、UNICEF、IOM、IFRC	

